

低金利・マイナス金利と銀行の収益性

北坂真一・陳 菲・佐竹光彦

〈要旨〉

本研究では、日銀の金融緩和による低金利・マイナス金利という金融環境が銀行の収益に与える影響について、銀行の財務データに基づいて実証分析を行った。分析の対象は2009年3月期から2020年3月期までの日本の銀行122行で、動学的パネルモデルをシステムGMMで推定した。実証分析の結果、低金利・マイナス金利は、銀行の収益（ROA や経常利益）に悪影響を与えることが示された。ただし、マイナス金利政策下でその悪影響の程度は小さいことも示された。

(同志社大学)